

2014年2月1日、誕生。



三菱日立パワーシステムズ MITSUBISHI HITACHI POWER SYSTEMS

火力発電・環境技術で地球の未来を明るくする。

エネルギーと環境という地球規模の課題解決に貢献するため、
三菱日立パワーシステムズは誕生しました。

一人でも多くの人が豊かな未来に暮らせるように。

経験豊富な人材、高い技術力、幅広い製品ラインナップを結集して、
火力発電システム分野におけるグローバルNo.1プレイヤーを目指します。

[シンボルマークに込めた思い]

MとHが一体となった力強いシルエットは、「三菱」と「日立」の火力発電システム事業が一つになることで生まれる強い連帯感とパワー、そして責任感を表しています。
左右にかかる赤いラインは地球の表面をイメージし、グローバルな広がりや成長力を示しています。その赤い色は、地球環境に貢献していく決意と熱意(エネルギー)を表しています。

三菱重工業と日立製作所の火力発電システム事業を統合し、新会社「三菱日立パワーシステムズ株式会社」がスタートしました。